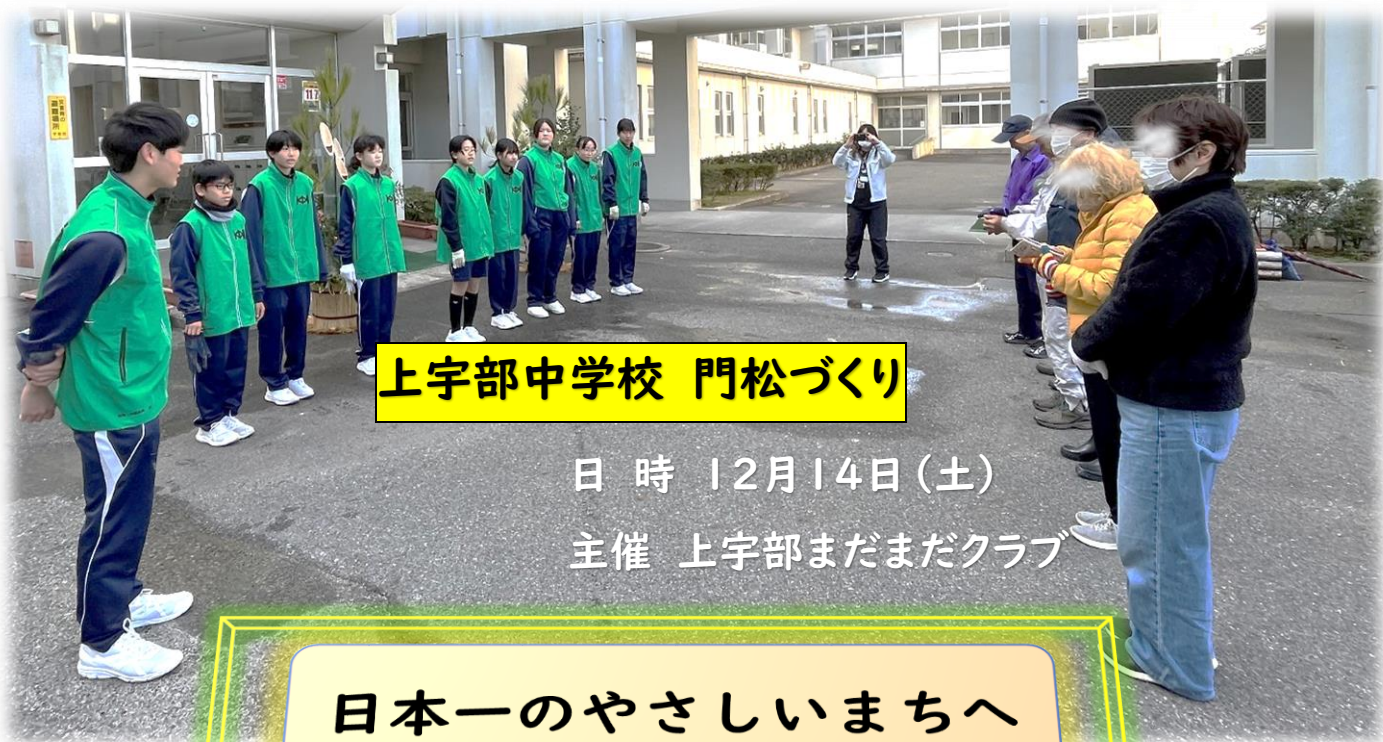




上宇部中学校 門松づくり

日時 12月14日(土)

主催 上宇部まだまだクラブ

日本一のやさしいまちへ



初めて竹を切ってうれしかったです。

ミスすることはあっても「大丈夫、大丈夫。」と地域の人が励ましてくれて、とてもうれしかったです。

私は、竹を以前切ったことがありました。

地域の方々が「上手だね。」「この音が良い音なんだよね。」と言ってくださって、とてもうれしかったです。

門松の材料には意味があることが分かりました。貴重な体験ができてとても楽しかったです。

温かいお茶とカレーパンをもらったこともうれしかったです。

初めて門松づくりをしたり、竹を切ったりして、とても門松に興味がありました。

門松の見本を見せてもらいました。





門松を見ていたら、竹の切り方の理由を地域の人が教えて下さったのが印象に残りました。話しかけて下さってとてもうれしかったです。

竹は節の所でわざと切るのは、節と切る所の間が笑っているように見えることや、3つの竹は家族を表していることが分かりました。楽しかったので、また、こういうことが続くといいなあと思いました。



新しく知ったことは、門松の竹を立てるときに土を袋に入れたままにして周りを入れたことです。袋のまま入れて竹を固定するそうです。

地域の方々のお話を聞くことができ、とても楽しく、おもしろかったです。1番大きい竹をお父さん、2番目がお母さん、1番小さい竹を子どもと言われて竹たちの位置を調整していました。

